

「子どもの人権を考える」

市交際費の支出状況



令和3年2月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分 累計	1 56	5,000 194,500
見舞い	今月分 累計	0 0	0 0
御祝	今月分 累計	0 0	0 0
賛助	今月分 累計	0 0	0 0
激励金	今月分 累計	0 0	0 0
接遇	今月分 累計	1 14	2,500 114,092
会費	今月分 累計	0 5	0 15,000
その他	今月分 累計	0 0	0 0
合計	今月分 累計	2 75	7,500 323,592

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

事故や病死として処理されているケースもあるため、実際はもっと多いとも言われています。

いじめや体罰、児童虐待など、子どもが被害者となる事案が後を絶ちません。最近の子どものいじめは、SNS上で行われ、周りから一層見えにくくなっています。また、些細なきっかけから深刻ないじめへとエスカレートすることがあるため、人権の観点からも重視すべき課題となっています。

児童虐待防止法（平成12年施行）が制定されて以降も、虐待によって5日から6日に1人の割合で子どもが亡くなっているとの報告があります。虐待かどうかわからない、

いじめや虐待の根底には、相手に対する「思いやり」や「優しさ」といった基本的な人権尊重意識の希薄さがあると思われます。私たち大人は、子どもの権利を正しく理解し、子どもを一人の人間として最大限に尊重しなければなりません。子どもの人権を大切にする意識が習慣化されるようになっています。

社会教育指導員 木村博重

温故創
市長】

市長】



新型コロナウイルス感染症は世界に広がり、死者も発生し、変異株も明らかになっており、危機感は絶えません。

この危機に直面し、市民の皆様の安全安心確保が最重要と位置づけ全力を尽くしています。感染の未然防止には、一人でも多くの感染予防協力が必要です。佐賀県内は感染が収まりつつ見えましたが、最近はカラオケ喫茶で感染拡大のニュース。油断すれば増加に転じます。

市内の新型コロナウイルス感染者発生等については当初から包み隠さず広報しています。防災行政無線のマイクで直接呼びかけ、さらに「誹謗中傷しない」お願いもしました。心まで傷め

てはならないからです。

3月25日 記

よこ
とし
ひご
お
横尾俊彦

市長

ワクチン接種に向かいます

緊急事態宣言は3月21日で全国解除になりましたが、24日に東京都の新規感染は再び420人で、増加の恐れもあります。注目のワクチン接種について

は、ようやく政府から数量確保の通知が届きました。まずは4月12日に高齢者などへ接種券発送を始め、その他の方には6月28日発送予定です。届いたら接種日の予約をして下さい。4月26日以降に高齢者施設の入所者と施設職員に接種を始め、順次、対象者を広げます。ワクチン接種は完全予約制ですので接種券が届いたら必ず予約をお願いします。詳細は本号別冊の「ガイドブック」をご覧下さい。

自分の命と健康を守り、家族や友人、大切な人に感染を広げないためのワクチン接種です。もし新型コロナウイルス感染症に関連してお困りの事がありましたら、どうぞ遠慮なくお知らせ下さい。一人きりで悩まず、助けを求めて下さい。

より良い新年度開始となるよう全労力を注ぎます。チーム多角としての課題解決に皆様のご理解ご協力を願っています。